

令和 6 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

神奈川県

行 事 名 称	第 71 回文化財防火デー 小田原城天守閣消防訓練等
実施期間・日時	令和 7 年 1 月 21 日 (火)
実 施 場 所	小田原城天守閣 (小田原市城内 6-1)
主 催 者	小田原市、小田原市教育委員会、小田原市消防

■実施内容

訓練の想定

小田原城 2 階展示室で火災が発生し、建造物内の指定文化財を含めて資料等が炎上する恐れがあると想定。初期消火を試みるも失敗し、到着した消防隊による消火活動等を実施することを想定。また観光施設でもあることから多数の観光客が来場しているため、施設職員による避難誘導することを想定。

訓練の内容

煙発生器の作動、小田原城天守閣職員による火災発見、通報、初期消火、総合管理事務所への連絡および来館者の避難誘導指示、来館者の避難誘導訓練。消防隊到着後は消防本部の指揮の下、高所救出訓練および放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

小田原城総合管理事務所 (8 名)、観光協会 (8 名)、警備員 (2 名)、売店職員 (1 名)、消防設備会社 (2 名)
 …訓練実施担当者、初期消火、来館者役、現場確認、通信連絡・情報伝達、来館者の避難誘導

小田原市消防本部 (24 名) …消火活動指揮、消防車による放水訓練、講評

小田原市文化財課 (4 名) …全体統括、見学者誘導、写真撮影、報道対応

小田原市文化部 (1 名) …現場立会、講評

特に工夫した点

事前にリハーサルを行うことで、当日の訓練実施に際しての課題を洗い出した。また事前に周辺自治会及び学校に訓練会催を周知することで、文化財関係職員だけではなく地元住民等への防火意識の高揚に繋がった。

問題点・課題

今回の訓練は早い時間ということもあり、天守閣内も城址公園もそれほど多くの観光客はいなかったが、時間帯や時期によって多くの観光客がいるケースでは消防車の動線確保及び避難者の誘導により多くの労力を割く必要があるのではないかと感じられた。

その他

消防訓練のほか、文化財を収蔵している建物の管理者・所有者に対する防火指導を実施。文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会としている。

訓練風景



資料搬出



放水訓練



防火指導